

名古屋工業大学 教員公募案内

1. 募集人員 助教（任期5年） 1名
任期期間中に実施する審査に合格すれば任期のない教員となります。
審査は、教育、研究、学内活動及び社会貢献の実績等、多角的な視点で行います。
2. 担 当 大学院工学研究科工学専攻 材料機能プログラム／工学部 物理工学科
3. 専門分野 機能材料分野
電池材料、圧電材料、スピントロニクス材料、触媒、先進ガラス等の機能材料の合成に取り組んだ経験があり、量子ビームを用いた機能発現メカニズムの解明に熱意を持って取り組める方。
4. 担当科目 材料機能工学演習Ⅰ・Ⅱ，材料機能工学実験Ⅰ・Ⅱ，卒業研究指導，大学院の教育・研究指導補助。なお，共通科目等については全学体制で実施しており、担当していただくことがあります。
5. 応募条件
博士学位（Ph.Dを含む）取得者あるいは学位取得見込みの若手の方で，学部，大学院で教育・研究指導補助を行う能力を有すること。上記専門分野の研究業績を有し，研究・教育に熱意をもって取り組めること。研究分野の垣根を超えた学際領域に踏み込み，分野横断的に研究を展開する意欲があること。
6. 採用予定年月日 2026年4月1日以降できるだけ早い時期
7. 給与 本学規定による（年俸制を適用）
8. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真添付，学歴，職歴，所属学会，社会的活動等，資格・免許，電子メールアドレスを記入）
 - 2) 業績目録（著書，総説解説，ジャーナル論文，国際会議論文，講演・口頭発表，特許，その他特記事項（受賞，招待講演等）に分類しジャーナル論文と国際会議論文については査読の有無を記載すること）
 - 3) 代表的論文（3編以内，コピーでも可）
 - 4) 外部資金獲得状況（科学研究費補助金，受託研究費，共同研究費，奨学寄附金，研究助成金等に関して，資金の名称，年度，研究テーマ，金額，代表者と分担者の別等を記載すること）
 - 5) これまでの研究概要と今後の研究計画（2000字程度）
 - 6) 教育に対する抱負（1000字程度）
 - 7) 応募者について所見を伺える方2名の氏名，連絡先，現職，応募者との関係
9. 応募期限 2025年12月31日（水）必着
10. 審査方法 書類審査の後，必要に応じてプレゼンテーションと面接を行う（旅費は自己負担）。
11. 応募書類送付先および問い合わせ先
E-mail : hayashi.koichi@nitech.ac.jp（名古屋工業大学大学院 工学研究科工学専攻・材料機能プログラム 林 好一 宛）
12. 提出方法
応募書類をPDFファイル（パスワードを設定）に変換の上，メールにて上記アドレスまで送付してください。その際，Subjectには「教員応募書類」と明記してください。なお，設定したパスワードは提出書類とは別のメールで送付してください。
また，応募書類送付後7日以内に受領確認の連絡がない場合は，上記問い合わせ先まで連絡願います。

・本学では，男女共同参画の推進を始めとして，多様性を重視した教育・研究・就業環境の整備を推進しています。

教員公募においては、業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）及び人物評価において同等と認められた場合，性別・国籍を問わず多様な候補者を積極的に採用いたします。

・応募に係る個人情報は個人情報保護法及び本学規定に基づいて適切な取り扱いをしますが，選考上照会等を行う場合がありますのでご了承の上応募ください。